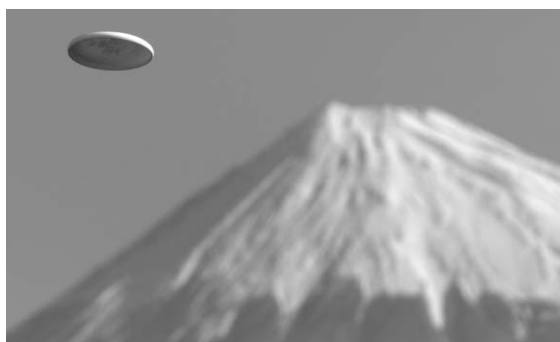


# 2007 CLUB JUNIOR ULTIMATE DREAM CUP in FUJI



ドリームもついに**2000人** 到達か? 初の**ミックスマックス**開催で  
地元富士市民の**熱烈** 歓迎。南から**ウチナーンチュ**が上陸  
したかと思えば、2つの**東北旋風**で挟み撃ち。全国に広がる**ア  
ルテの輪**。神魂が**キャミソール**に変身すれば、グラウン  
ドで**AYA**が吠え、**マフィア**も  
祭りを荒らしにやってくる。若者に負けじ  
と**おっさん**パワーも炸裂!!!!!!!!!!!!  
そんなわけでみんな思いはひとつ。

**No disc,  
No life**

# Topics

## ドリームもついに2000人到達か?



1968年アメリカのニュージャージー州で生まれたアルティメット。ディスクのスロー、キャッチ技術をはじめフライングディスクゲームの醍醐味をすべて集約していることから、完成された競技という意味で究極=ULTIMATEと名付けられました。

アルティメットの魅力を伝え、日本で広く普及させたい。そんな思いからはじまったドリームカップも今年で9回目。1999年の初回は843名だった参加者も、2000年の第2回大会から場所をこの富士川緑地公園に移して1000人を超えました。

以来、着実に参加者は増え続け、今大会では男女合わせて約1900名にまで到達しました。この勢いだ来年には2000人も夢じゃない? 今後も世界一の大会を目指してがんばります!

第5回大会(2003年)にはUPAチャンピオンのフィリアスジョージを招聘しましたが、第10回となる来年も海の向こうからスペシャルゲストを招待しますのでご期待あれ!

## 沖縄や東北から…全国に広がるアルテの輪

年々、参加者が増えると同時に、全国にアルテのネットワークも広がりました。一昨年には九州から、その名も九州男児がはるばる富士までやってきてくれて感動したのですが(それ以降、連続のご参加、ありがとね!)、今回はさらに南から。ついに沖縄で結成されたアルテチーム・沖国ブルーレイズが参加してくれました。

実は昨年ドリームの大会スタッフとして運営を手伝ってくれた新城秀二さんと又吉朝美さんが、年に一度のアルテの祭典に感動してくれて、「来年は地元・沖縄でチームをつくって絶対に連れてきますよ!」と宣言していたのを、本当に実現してくれたのでした。しかも、20人もの大勢でのご参加、本当にありがとうね。



ところで、南が沖縄とくれば、北だって負けてません。岩手からやってきた岩島に、福島の上喜元の2チームがミックス部門で見事、東北旋風を巻き起こしてくれました。詳しい様子はミックスのページで見てくださいね!

## 初のミックス開催に12チームが集結

今年いちばんの話題はなんといってもドリーム初のミックス部門の開設。正直、最初はどれだけチームが集まってくれるか不安でしたが、全12チームのご参加をいただきました。男女混合でチームが構成されるミックスは、それゆえに純粋に競技を追求するオープン、レディースとは違った楽しさがあります。来年もぜひぜひご参加くださいね。

今後はマスター、ジュニア部門などの開設も考えていますので、お楽しみに。



## 世界のトッププレイヤーの技を盗め!

大会期間中には、ドリームでは初の試みとして日本が誇るアルテの世界トッププレイヤーによるクリニックも開催されました。昨年の世界大会で金メダルに輝いた文化シャッターをはじめ、レディースの表彰台を独占したMUD、巻、HUCKの選手の丁寧なコーチングにみなさん、熱心に聞き入っていましたね。参考になりましたか? 講師になってくれた選手のみなさん、お疲れさまでした。これからもよろしくね、日本のフライングディスク界のためにも。



## 沖国ブルーレイズ 新城秀二選手



「ドリームに沖縄のチームで参加できてうれしい。合宿の際にはぜひ沖縄を候補地を選んでください。連絡いただければ、すぐに案内しますんで」と閉会式で。



## 神魂 稲葉紗弥香選手

「なかなか似合ってるでしょ、このキャミソール。実はこっち(富士)に来てから現地調達したんです。とにかく楽しんでやりま〜す」と例のパフォーマンスの後で。

## 決勝は熱すぎる好ゲーム3連発

今大会はミックス部門の新設で最終日の進行は大忙し。12:00からミックス、レディース、オープンと決勝が3連続で行われました。いつもに増して見所満載! しかも、それぞれ例年以上に白熱した好ゲームを展開してくれました。ミックスでは地元・静岡のBRIDGEが天晴に7-4、レディースはMUDが巻を6-4、最後は文化シャッターがAYAを14-8と後半まで試合の行方

がわからない接戦を繰り広げました。おかげでギャラリーもわきにわいていました。なかでも目立っていたのが文化シャッターに善戦した東日本の学生4年生混合チーム・AYA。ちなみにAYAの由来って誰かの昔のカノジョとか? って聞いてみたら、「うーん、そんな感じですかね〜」と鈴木隆司くん。詳しい試合の様子は後のページを見てね!



## 記念ディスク、好評につき完売御礼

毎回、大会を記念してスペシャルディスクをつくっていますが、今年は好評につき好評でした。大会初日にはあまりの売れ行きに、在庫がなくなってしまうのを心配して2日目、最終日用に少し取り置きをしていたくらい。富士山をバックに桜を入れたデザインがなかなかでしょう? あ、そっか、大会初日は終日曇ったままで富士山見えなかったものね。だからディスク売れたのか…ってそんなわけないか…。

ちなみに、グラウンドではこれまでのドリームのディスクをはじめ、いろんな大会の記念ディスクが見られました。思い出はディスクと一緒に、というのも悪くないものですね。



## お祭りにマフィア乱入!

大会最終日。毎年恒例の地元・富士市観光協会のみなさんによるお汁粉のおもてなしをいただくこと、列に並んでいたら、最後尾になぞのマスクの集団を発見! ○○戦隊○○レンジャーを思わせる風貌は正義のヒーローか? というわけで直撃してみると、なんとマフィアだったあ!

こちらもユニークなパフォーマンスで会場をわかせてくれた近畿大学MAFFIAの面々。この日はよほど気分が↑↑(アゲアゲ)だったのか、お汁粉で祝杯をあげていました。そのうえ「大会荒らしますよ!(でももう決勝戦しか残ってないんだけどね!）」と不適の笑み。ちょこっと素顔みせてよ、って言ったら「No!」だって。



## ユニフォームを脱いだ彼女たち

レディースでイキのよさを見せつけてくれた神魂(と書いてキャミソールって読みます!)のみなさん。かみソウルとかけてキャミソールなんだって。

大体大、日体大、慶応大、日大、中京大からなる東西4年生チームです。バリバリ

の現役学生時代は良きライバルだった5つの大学がひとつになりました。地域を超えた限定チームが結成できるのもドリームの醍醐味ってわけです。

キャミソールというから、もしかしてキャミ姿? と思ったら、ホントに着てたあ!

試合後、ユニ



## Open



## なにゆえ苦戦? 文化シャッターに迫ったAYAの秘密

久しぶりにわきにわいたオープン決勝を見た。目下世界1位の文化シャッターに、対するは東日本の学生4年生混合チームのAYA。開始早々の3分、ゴール前で笹川から松野へのシュートが決まり1-0と文化シャッターが先制。7分には林、松野とつないで2-0。一方、AYAも9分に得意技が決まる。井上のエンドからエンドへと伸びる超ロングが木田につながって2-1へ。11分に得点を許せば、その1分後に今度は平本のロングで3-2と追撃の手を緩めない。試合前、文化シャッター・鮫島が話していた「勢いにのらせると、手がつけられない」とはこのことか。

ようやくゲームが動き出したのは17分、文化シャッター・松野のロングが石川にわたって5-2。その後も鮫島を起点に、21分、24分に連取し、ここで一気にダッシュするのが例年。が、AYAは一味違った。25分にゴール前でしぶとく井上から高羽につないで再び3点差に。29分には、またも井上から平本へのコートいっぱいを超特大ロングが決まって8-

5と粘る。

文化シャッターは終始、AYAのパスやシュートコースを硬いマンツーマンDFでつぶしていた。残るはロングしかない。これは世界を戦い抜く戦術でもあるが、その苦しまぎれのはずのロングが着実に得点に結びついたとき、ドラマは起きる。AYAが善戦できた理由はそこにあった。

終盤は両者ともにロングシュートの応酬。AYAが松本、井上、木田らの活躍で11-8と追い上げれば、この時間帯での勢いに「若い子は落ちないの!」と文化シャッターベンチから檄が飛ぶ。その声を受けて、気を引き締めた文化シャッターは42分に阿部、45分には吉川のロング、さらに終了間際には斎藤から藤井へのロングが決まって14-8とダメ押し。AYAの挑戦はここに終わった。しかし、そのナイスファイトに試合終了後にはギャラリーから大きな拍手。今年の「富士山見ながら夢大会」は最高のプレーで終焉を迎えることができたようだ。



## ●●文化シャッター 大会スコア●●

2回戦	対 Nomadic Tribe	9-5
3回戦	対 大阪スピリッツ	14-3
4回戦	対 府中書房	18-5
準々決勝	対 Link	11-3
準決勝	対 LOQUITOS	14-4
決勝	対 AYA	14-8

文化シャッター  
鮫島 暁選手

「内容は満足できるものではないけど、ダイナミックなプレーも多かった。学生はいちばん投げられる、走れる時期。その特徴を十分に活かせたのでは?」と冷静に決勝を分析。

AYA  
鈴木隆司選手

「練習ではぜんぜんダメだったけど、試合がはじまったら絶好調! こっち(富士)にきたらすごいい感じですよ。めざすは決勝しかないです!」と大会2日目に大胆宣言。

## アルテが究極といわれる本当の理由とは?

若さで勢いにのる学生4年生チーム・AYAと、久々の上位進出となる社会人強豪・DISCMANIAの対決が注目のオープン準決勝。泥くさい試合の中でアルテの原点を見つけた。

開始早々からロングシュートで波にのるAYA。23分、25分に持ち前のスピードで得点を連取。5-2と引き離すと、ベンチの選手も集まって大盛り上がり。少々ミスしても「AYAレッツ・ゴー!」の声が飛ぶ。対抗して「だいじょうぶ! だいじょうぶ!」とベンチも応援するDISCMANIAだったが…。

42分、46分にはゴール前のベテランらしいパスワークで得点を連取し、8-4とDISCMANIAも意地を見せるが、終了間際にAYA・松本のロングを辻が高いジャンプで見事キャッチしてダメ押し。そのダイナミックなプレーにはDISCMANIAからも「ナイスプレー!」の声が飛んだ。

しかし、これには伏線があった。ジャンプが生まれる直前にひとつのファール

の判定をめぐって、AYAとDISCMANIAの間でもめるシーンがあった。最終的に「お前がファールだと思ったのならディスクをとれ! これは試合なんだから」。DISCMANIAにこういわれたAYAは、その心意気をきちんとプレーで返した。

結局、スコアは9-4でAYAの勝利。しかし、敗れたDISCMANIAからは「久しぶりにスゴいのを見た」と賞賛の嵐。中立の立場の審判がいなく成り立っているアルティメット。ときには判定をめぐって両者の間で納得できないこともある。だが、常に相手のことをたてる精神を忘れない。これもアルティメットが究極のスポーツといわれる所以だ。



## 久しぶりい! おっさん、ここに健在!



文化シャッター、LOQUITOSら社会人常連と、AYA、中京大各ブロックの強豪が順当に勝ち上がったオープン決勝トーナメント。波乱らしい波乱はなかったが、アルテ界の古豪・DISCMANIAと同じく古豪のBOMBERSを下して久しぶりのベスト4進出。総合3位とおっさん(こりゃ失礼!) パワーを見つけてくれた。そのほか、発足したばかりの社会人チーム・LinkもTIBETSを下しベスト8進出で総合5位と健闘。

学生チームでは準優勝のAYAをはじめ、そのAYAに2点差で敗れた中京大が5位、LOQUITOSに1点差で敗れた日大が7位と、それぞれ活躍が目立った。下位トーナメントでは大阪スピリッツ、慶応大Huskiersらが17位と意地を見せた。



## とにかくあったかいチームです

社会人で注目は中京大と富士常葉大、大体大OBで結成された混合チーム・Link。モットーはLinkと書いて絆(きずな)。「とにかくあったかいチームです。チームとしてはまだはじまったばかりなので、1つ1つ大切に戦っていきたいですね」と岡本一樹さん。その結果、5位ランキングとはお見事!



## 間違いなく一戦一笑!

林工業キムチーズにサドンデスで敗れたものの、健闘をみせてくれた日本福祉大学WARRIORSの面々。記念写真をお願いしたら、ノリノリで協力してくれました。「記憶に残る大会にしたいですね。モットーは一戦一笑!」と大庭健一くん。「口ベタですいませんが…」とはにかみながらコメントしてくれました。



# Ladies



●●● MUD 大会スコア ●●●

2回戦	対 Sallian∞Joseph	24-0
3回戦	対 日本大学Hummingbirds	19-1
準々決勝	対 大阪体育大学BOUHSEARS	11-2
準決勝	対 HUCK	7-5
決勝	対 壱	6-4

## ジャッジは譲っても覇権は譲らない? 世界の頂上対決

やはりこのカードだったか。レディース決勝は接戦の末HUCKを下したMUDと、神魂に圧勝した壱の対戦。ともに硬いDFのしのぎあいで重苦しい雰囲気試合となるかと思われたが、意外にもすぐに試合は動いた。4分、MUD・中村がゴール前で深野へつなぎ先取点をあげると、続く7分、またも中村から若田部へのミドルシュートが決まり2-0。準決の重い空気はあっという間に吹き飛んでいた。一方、壱も松井、平井を起点にカットからの速攻で応戦。序盤からファイナルにふさわしい激しいターンオーバーが続く。14分、壱・平井のロングシュートが鯨島にわたって2-1と詰め寄せると、18分にはまたも右に展開した平井のミドルシュートが鯨島につながって2-2の同点に。実力の均衡した両者の覇権争いが続く。

壱が徐々に試合を支配しはじめたかと思われた21分、MUDもようやらしさを見せる。若田部、佐藤、峰岸の流れるような3連携で3-2。すると今度は30分、壱・曾我部がゴール前に浮かせたディスクを伊藤がキャッチして3-3。両者ともに譲らない。32分にはゴール前で佐藤、大山とつないでMUDが4-3と再びリード。すると、40分、壱・平井から吉田へのロングが決まって再び4-4のイーブン。残り10分を過ぎても、まだどちらに勝利の女神が微笑むかわからない。

観客も息を飲む接戦の中、一歩抜け出したのはMUDだった。43分、ゴール前で一瞬マークを外れた隙をついて中村から中座へのシュートが決まり5-4。壱ベンチからは「まだ終わりじゃないよ」の声が響くが、残り30秒でまたも中村から深野へのシュートが決まって6-4。最後で粘りを見せたMUDが5度目のドリームカップ優勝を決めた。

試合後、「まだまだですね。でも最後まであきらめずに試合をできたのがよかった」とMUD・佐藤は今回の収穫を語った。「課題が残る」と浮かない表情だったが、「全日本で優勝できるようにがんばります」と新たな決意を誓っていた。



MUD  
佐藤裕美選手

「勝ってほっとしています。点を取って取られての連続で、後半どこで離すかを考えていました。今年は元気のあるチームなので、絶対優勝します!」とHUCK戦に勝利して。



壱  
伊藤まどか選手

「2月にメンバーチェンジをして新しい力が加わったので、たっぷりコミュニケーションをとりました。決勝では最大のライバルとやれるので楽しみ」とMUD戦の前に。

## これはもはや宿命か…因縁の対決の行方

下馬評のとおり、順調に勝ち上がってきたMUDとHUCK、壱と神魂が激突したレディース準決勝。

第1コートに登場したドリーム前回覇者の壱に、対するは若さと勢いでここまで勝ちあがってきた神魂。序盤こそイーブンだったものの、徐々に壱がテンポのよいパスワークで得点を重ねていく。12分、中盤右サイドから左サイドへ長いクロスを鯨島がキャッチして2-1とすると、14分には吉田のロングパスから3点目を連取。その後も、伊藤、鯨島、釜谷らの活躍で着実に追加点をあげ、38分松井から釜谷へのロングで8-1とし、試合を決定づけた。神魂も40分、西田のロングを大畑がキャッチして意地の2点目をあげるが、その差は縮まることはなく、11-3で壱が終始、神魂を圧倒して世界2位の実力を見せつけた。

一方、第2コートで行われたMUD、HUCK戦は終始一進一退の攻防が続いた。MUDの1点リードで迎えた中盤22分、ゴール前の混戦からディスクをもぎとり3-3の同点とHUCKが詰め寄るが、MUDは26分、こちらもゴール前の好機に森から百海へのシュートが決まって4-3と再びリード。続く31分にはゴール前のバスケットから百海、深野とつないで5-3。ここにきて、MUDのゾーンディフェンスが機能し、じ

りじりと差を広げていく。48分、HUCK・吉澤の渾身のロングシュートが見事決まって7-5と意地を見せるがとき遅し。そのままMUDが逃げ切った。



## 興奮してます…

最後にみんなで1点もぎとったあ! 試合終了間際にシュートを決めてみんなで喜び合っていた信州大学LOOSEのみなさん。「まだまだ課題がたくさんあるので、ひとつひとつ克服してがんばりたいです!」と福田知世さん。今年はチームをサポートさせていただきますので、その調子でがんばって!



## 3強だけじゃないんだってば!

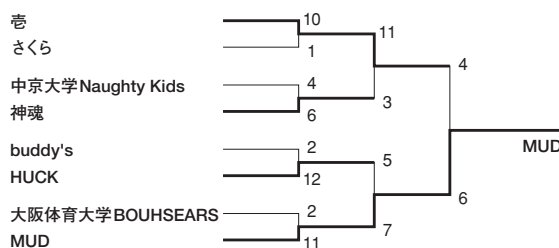


壱、HUCK、MUDの3強を筆頭に、神魂、buddy's、大体大、中京大などが順当に勝ち進んだレディース決勝トーナメント。社会人チームが実力を発揮する中で、4年生混合チームの神魂が4位、昨年準優勝の中京大が5位と存在感を見せつけてくれた。

昨年21位に終わった慶応大HUSKIESはベスト16に進出し、9位ランクインと健闘した。びわこ成蹊スポーツ大学は2回戦

## 7人だって大丈夫!

ここ最近、成長著しい昭和大学Light Wingsのみなさん。こう見えて全員ナースのタマゴなんです。昨年、「靴下そろえた、ユニフォーム新調した…」せいもあってか、今年はドリームで念願の勝利を獲得! 昨年の45位から21位へと大幅なランクアップを果たしました。「ケガ人を出さないようにして気をつけて、みんな無事最後まで戦えてよかったです」と鈴木明日香さん。7人というギリギリでのフル出場、ほんとうにお疲れさまでした。



で大体大に敗れたものの、下位トーナメントで奮闘して17位にランクイン。また、社会人では現役ナースで構成されるGritsがベスト16に進出して総合でも13位と健闘が光った。



BRIDGE  
吉田 剛選手

「チームを結成してから3年ぐらい。夜遅い時間にみんなが集まって地道に練習したのが実を結んで本当によかった。最高です!」と優勝を決めた直後に。



上喜元  
吾妻儀雅選手

「来ちゃいました。初心者からはじめているメンバーが多いので、ドリームで公式戦の雰囲気味わってほしかったんです」と大会2日目を終えて。

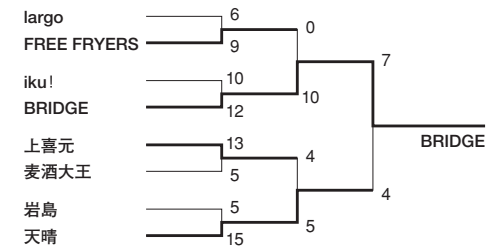


### なぜか話題のチームばかり...

沖縄や東北からの参加、加えて外国人チーム出現と、話題の絶えなかったミックス。決勝トーナメントでは、FREE FLYERS、BRIDGE、上喜元、天晴がベスト4に進出。準決勝でBRIDGEに完敗を喫したFREE FLYERSは、気を取り直して臨んだ順位決定戦で東北旋風を巻き起こした上喜元を1点差で下して見事3位入賞を果たした。

そのほか、予選リーグ戦ではBRIDGEを敗った麦酒大王は、iku!を1点差で下して5位にランクイン。今大会いちばん話題の沖国ブルーレイズも二

軍を1点差で敗って、初出場ドリーム初勝利をあげた。



### 東北旋風到来!

まずは第一弾! 東北リーグで活躍する福島県の上喜元がドリーム初参戦。「ついに東北から全国デビューです。ドリームの雰囲気味わいたかったし、とりあえず勝ったし!」と吾妻儀雅さんの気分も上々。ちなみに、ディスク関連のクラブチームのホームページとしては、日本一の写真掲載量を誇るのか。一度訪れてみる?

続いて第二弾! 「岩島」と書いてロック

アイランドと読みます。こちらは、北上市(岩手県)の職員のみなさんが中心になって結成されたチーム。「今回、最北端からの参加です。おてやわかにな!」と田崎正己さん。ちなみに、メンバーの中には帝京平成大学のオンナのコも1人。「1人で富士まで来て、今日、メンバーのみなさんに会ったんです」。急にチームの中に入っても全然OKなのもアルテならでは?



### え、フュリアスジョージ?

あれれ、外人さんたちの集団? いったい何者? あのフュリアスジョージではなさそうだけど...。というわけで、聞いてみたら、iku!のみなさんでした。ニコタマ(二子玉川・東京都世田谷区の略)でピックアップで知り合った人たちの集まりなんだとか。チームを結成して1年。ドリームは初参加だけど、試合前に円陣を組んで、iku! iku! (イク! イク! イク!)と超ノリノリだったみなさん。やっぱりアルテに国境はない?



### 男女一緒にできないゲームがある

記念すべき、ドリーム初のミックス部門の決勝は、地元静岡県チームのBRIDGEと、接戦を制してきた天晴の対戦。開始30秒、天晴が坂岡を起点にしたパスワークで先取点をとると、その2分後にはBRIDGEもゴール前のショートパスを加藤がキャッチして1-1のイーブンへ。6分、天晴・上田がゴール前で高いジャンプでディスクをキャッチし太田へつなげて2-1とすれば、11分にはBRIDGEも若林から右サイドへのシュートが小山田にわたって2-2。序盤は互角の戦いが進む。

均衡が破れたのは15分。BRIDGEは若林、石山を起点にゴール前にふわっと浮かせたディスクを田島がキャッチして3-2。20分には若林の右サイドへのミドルシュートが石山にわたって4-2、さらに25分にはゴール前の混戦から萩原がディスクをもぎとり5-2と天晴を引き離す。押され気味の天晴も29分、小川

のロングパスを福原、最後は川合が倒れながらのナイスキャッチと流れるような3連携で3点目をあげ5-3。天晴のロング攻勢が続き、試合の行方が分からなくなり始めた中盤だったが、37分にはBRIDGE・若林のシュートが決まり、6-3と再び3点差を保つ。

両者とも走りに行ったミックス決勝。最終的にゲームを支配したのはBRIDGEだった。女性プレイヤーがカットなどでチームに貢献すれば、ベンチから「ナイス! ナイス!」の聲が飛び、盛り上がる。チームが性別を超えて1つになる。これもミックスならではの醍醐味か。

48分には、天晴もゴール前のファールからすばやいリスタートで上田へつないで6-4と2点差につめよるが、残り30秒でゴール前の混戦をBRIDGE・萩原が制し7-4。地元・静岡のチームがミックス部門で初優勝を飾った。



●●● BRIDGE 大会スコア ●●●

準々決勝	対 iku!	12-10
準決勝	対 FREE FLYERS	10-0
決勝	対 天晴	7-4

### 沖縄からやってきたホットな一団

なにかと話題の多いミックスの中であって最もホットなチームはやはりここ! はるばる沖縄からやってきた沖国ブルーレイズ。「ワクワクしてます。こんな人数連れ

てこれるとは思わなかったから。みんな誘って富士にこれたことがうれしい。ミックスは男女問わず一緒にやれるので楽しい。沖縄のパワーを見せ付けたいです」と

又吉朝美さんが言えば、「2年前にアルテのメンバーを募って練習やるぞ! とっても4人ぐらいしか集まりませんでした。それが、ここまで...。全国の交友を深めてくれた人たち、ありがとうございます」と新城秀二くんも感極まった様子。来年も大勢でのご参加、お待ちしております!



### 富士でオトコもオンナも1つになる!

今年は女の子を交えてミックス部門で参加してくれた獨協大WAF!のみなさん。「はじめてのミックスで1、2年生チームとして最後に出られてよかった。富士の地でWAF!が一つになって暴れたい」と本橋幸太郎くん。そうしてもらえるとミックスを開催した甲斐があるってもんです。



# コートの外でも輝いていたアルテプレーヤーたち 今年もドリームカップならではの風景がたくさんありました。

## 大会 1 日目

07.03.16.Fri

全国から集まった  
アルテ好きのみなさん、  
今年は何んなドラマが  
待ち受けているのでしょうか？



### 必須アイテムを発見!

大会初日。選手たちの朝も早い。今年はずいぶん早くテントまで張ってしまったチームも。この季節、富士の朝は寒さが厳しいね。テントもドリームの必須アイテム?



### 朝からやる気満々です!

その隣では受付を終え、大会の備品をチェックするレディースたち。時刻は午前7:08。早朝から笑顔がこぼれる。さあ、もうすぐ開会式だ。早く準備しないとね。



### ショッピングもお忘れなく…

今年も風もなく、順調に進んだ会場の設営。おかげさまで、ショップも無事朝から営業中。アルテのことからプライベートのことまで、ご用命はぜひ当社まで。



### 存在感あるっしょ!

オレらは撮ってくれないの? とでも言いたげな岩島の面々。実はこの横ではキャプテンの田崎くんが取材している最中でした。今年も東北からのご参加、ありがとうございます。



### ドリームがドリームであるために

ドリームを和ませてくれた天使たちパート2。家族3人で記念写真を1枚。お子さんのピースも決まっています。こういう風景があるから、ドリームカップなんだよね。

## 大会 3 日目

07.03.18.Sun

今年も存分に楽しんで  
いただけましたか?  
来年もまたここで  
お会いしましょう。



### 3日間あれば1日は晴れるさ

出ました、大会最終日は朝から見事な富士晴れっ! せっかく富士にきたのだから富士山拝まないでね! でも晴れの日に限って風が強い…。これって宿命?



### 富士は本当にいいところですよ~

初日の朝から応援に駆けつけてくれた鈴木尚富士市長。この大会も富士市の強力なバックアップがあるものでしょうか、選手たちの表情もやや緊張気味。今年もやってやるぜ! そんな決意が伝わってきます。



### 今年もやってやるぜ!

ついにドリームカップ開幕! すぐに試合をはじめのチームがあるせいでしょか、選手たちの表情もやや緊張気味。今年もやってやるぜ! そんな決意が伝わってきます。



### ナンバじゃないっすよ!

無事、試合がはじまり、スタッフにもつかの間の休憩タイムが。本部前ではスタッフ・遠ちゃんが美女と談笑。「[けっしてナンバじゃないっすよ。違うんだってば]。



### コミュニケーションも入念にね

試合に備えて入念にアップする選手たち。ドリームは年に一度のアルテのお祭り。だから、勝ち負けも大事だけど、仲間と過ごした時間も大切にしてくださいね。



### コート of 整備はまかせてね!

朝からコート of ライン引きにも力が入ります。年に1度のアルテの祭典も今日で終わり。富士山見ながら夢大会。無事終わって、しばらく休みもらおう!



### 今年こそ…粘り強くいくわよ!

1年ぶりのドリーム優勝争奪に向けて、入念にアップをはじめMUDの選手たち。朝から気合十分です。ドリームをきっかけに今年もいいスタートが切れますように!



### お姉さま方は甘〜いのがお好き

大会最終日にはお汁粉も振舞われました。今年もミックス、レディース、オープンと決勝が3戦連続という見所満載。その前に甘味処を、って考えることはみんな同じ?



### 正体、バレちゃったあ!

素顔を見せてよ〜と言っても「NO!」の一点張りだったマフィアの面々。ところが、その直後コートで見かけると、しっかり、マスク取ってやるじゃない! 油断めされたな!



### 無事、予選リーグが終了

初日が終わり、明日の組み合わせを確認する選手たち。例年以上にたくさんのご参加だったので、混乱しないように、ちよいと柵を設けさせていただきました。

## 大会 2 日目

07.03.17.Sat

決勝トーナメント開幕  
勝っても負けても  
最後まで楽しんでね。



### 雨はあがったけど富士山が…

大会2日はあいにくの雨。にもかかわらず、やる気満々な選手たち。そんな熱意のおかげか、一時は少々降りの強かった雨も午前中にはすっかりやんでしまいました。



### 全部で12チームのご参加!

この日はドリーム初となるミックス部門の開会式。本部とは離れたところでやることになり、ご不便をおかけしましたが、みなさんの笑顔で開催して本当に良かったです!



### 今は美女よりアルテです!

試合の合間にテレ静の取材を受ける文化シャッター・飯島くん。美人リポーターを隣にウハウハかと思いきや、表情変えずに決勝への意欲を語っていましたね。さすが!



### バレーボールであ・そ・ぽ!

仲間とバレーボールを楽しむレディースたち。何とも微笑ましい光景でした。そう、ドリームには勝ち負けだけじゃない大切な時間が流れているのです。



### みんなでとった1点

試合終了直前に得点を決め、チーム全員で喜びを分かち合う信州大LOOSEの面々。見ていてこちらもうれしくなってきました。だからアルテ、やめられないんです!



### ワンちゃん、カワイイ~

こちらモグラントに現れた天使? 試合の前にワンちゃんとたわむれる神魂のみなさん。「かわいいね」「私にも触らせて」。そんな声が聞こえてきそう。



### こりゃ、テレ静もほっとかないでしょ

今大会話題の沖国ブルーレイズにテレビ静岡も取材開始! ノリノリで「2007アルティメットドリームカップ!」と声をそろえて、開幕をPRしてくれました。



### ディスクが舞う~っ!

朝から激しいプレーの連続。ナイスファイトを見せてくれたのは、天晴、岩島のみなさん。何気ない1シーンもこうやって見ると、実にドラマチックでしょう?



### お味は満点ですよ~

大会2日目にみんなの心をあたためてくれたトン汁。地元富士市観光協会のみなさんのおもてなしに本当に感謝です。レディースたちもかなり満足気のご様子。



### 家族でもトン汁満喫!

というわけで、家族でもトン汁味わっちゃいました。毎年、緊迫する会場を和ませてくれる天使たち。今年もかわいいお子さん連れでのご参加、ありがとうございました。



### 特等席はここだ!

オープン決勝の前に、土手にはあちこちから人が…。実はここ特等席なんです。大勢のギャラリに見守られて、選手たちはナイスファイトを見せてくれましたね。



### 狂おしいほど盛り上がってます

得点を決めて喜び狂うAYAの選手たち。これこそパワーの源か。初日のインタビューで「優勝しかない」と堂々宣言してくれたけど、まさかここまでやるとはね。



### 姫、いま助けますぞ!

閉会式で毎年恒例のかぐや姫から記念品を渡されるミックス部門MVPの石山くん。重そうに賞品を抱えた姫を気遣ったような表情がカワイイ感じでしたよ。



### 来年もよろしくお祈りします!

無事、大会を終了し、スタッフ一同で1枚。「今年は花粉が少なく、体の調子がよかったですよ」と吉田社長も満面の笑み。来年はもっとビッグイベントしますよ、絶対に!

# No disc, No life

# 2007 CLUB JUNIOR ULTIMATE DREAM CUP — 総合順位

オープン		レディース		ミックス	
優勝	文化シャッター BuzzBullets	優勝	MUD	優勝	BRIDGE
2位	AYA	2位	壱	2位	天晴
3位	DISCMANIA	3位	HUCK	3位	FREE FRYERS
4位	LOQUITOS	4位	神魂	4位	上喜元
5位	Link 中京大学FLIPPERS	5位	中京大学Naughty Kids buddy's	5位	麦酒大王
7位	日本大学Hummingbirds BOMBERS	7位	さくら 大阪体育大学BOUHSEARS	6位	iku!
9位	林工業キムチーズ 朝チベ	9位	BOMBERS 慶應義塾大学HUSKIES	7位	largo
11位	府中書房 Crews	11位	えびみりん 日本大学Hummingbirds	8位	岩島
13位	TIBETS 上智大学FREAKS びわこ成蹊スポーツ大学LAKERS 早稲田大学ソニックス	13位	恋PINK 立教大学MANEUVERS OPPI Grits	9位	獨協大学WAF!
17位	大阪スピリッツ 武蔵野ビーチ 慶應義塾大学HUSKIES INOSU	17位	早稲田大学SONICS GOKU☆RAKU 関西学院大学ARROWS びわこ成蹊スポーツ大学LAKERS	10位	80's
21位	近畿大学MAFFIA TRIGGER Happy Campers 是政アルティメットクラブ	21位	昭和大学Light Wings 同志社大学Magic ICU WINDS 日本福祉大学TALKYS	11位	沖国ブルーレイズ
25位	東京外国語大学MAX no border 筑波大学INVERHOUSE 大阪体育大学BOUHSEARS	25位	信州大学LOOSE LOQUITOS 宇都宮大学チャオズ☆ 上智大学FREAKS	12位	二軍
29位	TRIUMPH FACKREW Hot Scream ふかひれ	29位	mfd.com CORONA		
33位	Nomadic Tribe 日本福祉大学WARRIORS	33位	BIG BOMBERS カマキリ男の晩餐		
		37位	日本体育大学BARBARIANS A.G.Funks 千葉大学ミストラル 信州Roots		
		41位	Bay-CATs 静岡大学うわの空 関西学院大学ARROWS たにしば		
		45位	東京大学Brownies ICU WINDS CLIMAX 慶應義塾大学ホワイトホーンズ		
		49位	FE 愛知学院大学バットマン チームR ウランバートルズ		
		53位	東京学芸大学BIG APPLE 信州大学LOOSE OTTI 法政大学ASA-MAC'S		
		57位	By the SOMETIMES 同志社Magic 甲南大学CHIKEN HEART		
		61位	ずっこけりあるまじろ 龍谷大学ROC-A-AIR ドリーマードリーマー 大西☆チルドレン ジャパン		
		65位	富士アルティメットクラブ STILTS		
		67位	立教大学MANEUVERS Curious Ryouji		
		69位	佛教大学サリアンジョセフ 九州男児		
		71位	mfd.com CORONA		
		73位	ER 富士常葉大学INDIES		
		75位	京都大学BREEZE (スクラッチ)		
		29位	愛知学院大学Roly-Poly 國學院大学TRIUMPH 六感(シックスセンス) 京都大学ブリーズ		
		33位	Happy Campers 日本体育大学BARBARIANS		
		35位	NO NAME ちべっつ		
		37位	武蔵野ビー娘。 TEΦUILA		
		39位	cabeZirin! Sallian∞Joseph		
		41位	INTRAL 横浜国立大学COUGARS		
		43位	東京学芸大学BIG APPLE ASA-MAC'S		
		45位	東京外国語大学MAX 富士常葉大学INDIES		
		47位	甲南大学CHIKEN HEART		

## Letter to All ULTIMATE Player

代表取締役社長 吉田昭彦

選手のみなさん、大会終了後、たくさんのお礼のメールをいただき、ありがとうございました。感激しています。本当にドリームカップを開催してよかったと思います。選手のみなさんに満足していただいたか何時も不安になりますが、このたくさんのメールでほっとさせられました。ただ、それに満足せず今後も選手のみなさんが楽しんでいただけるような大会づくりを目指してがんばりたいと思います。

今回は昨年と違い天候に左右されることもなく、なんとか大会自体はスムーズに運営することができたと思います。特に今回は新設されたミックス部門があり、会場も従来の18コートから24コートに増えたので運営面で多少の不安もありましたが、こちらもなんとかクリアできたように思います。今後、この経験を活かしマスター部門やジュニア部門も検討していきたいと思っています。遠く沖縄からの参加、雪が残る東北からの参加、本

当にたくさんの参加者のみなさんひとりひとりになんとお礼を言ってよいやら、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

来年は記念の10回大会です。閉会式でもお話ししましたが、必ずやUPA(北米選手権)の覇者を招聘したいと思います。楽しみにしててください。最後になりましたが、毎年、大会期間中は富士市観光協会のみなさんから豚汁のサービスや富士市ホテル旅館業組合の方々からのお汁粉のサービスなど本当にお世話になりました。大会会場でみなさんの素敵な笑顔や歓声、子ども連れのプレーヤーなど本当に素敵な光景がたくさん見られました。なによりも富士市のみなさんの心温まるおもてなしに感謝です。

今後もドリームカップはこの会場で開催し続けます。富士山見ながら夢大会。また来年も必ず素敵な大会にします。ぜひ、来年もたくさんのご参加お待ち申し上げております。最後はこの大会には多くの方々も携わっています。その多くの方々に心から感謝の気持ちをこめて、ありがとうの言葉を贈りたいと思います。



- 個人賞  
MVP オープン: 松野政宏(文化シャッター)  
レディース: 中村倫子(MUD)  
ミックス: 石山健太郎(BRIDGE)
- 敢闘賞  
オープン: 井上秀一(AYA)  
レディース: 伊藤まどか(壱)  
ミックス: 上田航(天晴)

- クラブジュニア特別賞  
沖国ブルーレイズ
- 渡部農園賞  
二軍
- 2007年アルティメットサポートチーム  
日本体育大学BARBARIANS(オープン・レディース)  
びわこ成蹊スポーツ大学LAKERS(オープン・レディース)  
Happy Campers(オープン・レディース)、サムライ  
オール信州大学(信州大学LOOSE、信州Roots)
- 2007アルティメットサポート選手  
平山直希(信州Roots)  
柴山和範(LOQUITOS)、中島 慎(Link)  
村上冴子(Happy Campers)  
高橋香緒里(中京大学Naughty Kids)  
米澤穂波(びわこ成蹊スポーツ大学LAKERS)

<http://www.clubjr.com/>



クラブジュニア アルティメットクラブ Vol.9  
2007年4月25日—第9号

発行人 吉田昭彦  
編集 下川冬樹  
撮影 河合正一  
デザイン 高野 宏  
発行所 株式会社クラブジュニア  
〒124-0024 東京都葛飾区新小岩4-20-24  
Tel.03-3654-6123 Fax.03-3654-6124

SPORTS IS THE BEST COMMUNICATION A WAY.

CLUB JR.®

本紙に掲載されている写真、イラストレーション、ロゴ、記事などの無断転載及び複写を禁じます。